



充実した活動を展開した1年。 「社会貢献委員会」を新設。

年間行事

H.21 4/16 全国女性フォーラム石川大会 (10名参加)

5/14 定時総会 (54名参加)

7/29 県女連研修会 (30名参加)

8/26・27 租税教育活動 (各5名参加)

9/11 そば打ち体験 (30名参加)

10/4 福井マラソン大会
ボランティア活動 給水提供 (24名参加)

10/16 日帰り研修 (29名参加)

10/26 活動PR FMラジオ福井

11/7 わんぱく駅伝 トン汁提供
のための下準備 (22名参加)

11/8 わんぱく駅伝 トン汁提供 (1400食) (21名参加)

11/11 税務署長との懇談会 (18名参加)

H.22 1/21 税務研修 (32名参加)

2/4 新春講演会・新年会 (50名参加)

3/4 親睦ボウリング大会 (21名参加)

3/17 募金贈呈
福井市社会福祉協議会へ

福井法人会女性部会は、会員企業の女性経営者や幹部の税制・経済・経営の研究と自己啓発を図り、且つ会員相互の親睦を通じて親会の事業運営に積極的に参加する団体として、日々様々な活動を行なっています。

現在、企業や社会を取り巻く状況は年々厳しさを増していますが、そのような社会情勢の中で、本年、法人会女性部会では、自分達に何ができるかを改めて考えることとしました。

その結果、会の趣旨でもある

「よき経営者をめざすものの団体」としての活動はもちろん、研修事業、厚生事業、広報事業の3つの柱に加え、さらなる地域社会貢献事業に積極的に取り組むため、「社会貢献委員会」を新たに立ち上げました。

これにより本年は、勉強会やボランティア活動など今まで以上に充実した事業展開を行なうことができ、また地域の一人として、社会貢献の重要性を再認識することができた1年となりました。

一年を振り返って

福井法人会女性部会 会長 森下ひろ子



昨年5月の総会で会長という重責をお引き受けしてから、はや一年。

この一年を振り返り、様々な活動をつつがなく終えることができましたのも役員の皆様を始め会員の皆様のご協力の賜物と、心から感謝申し上げます。

特に、和やかな中にも勉強をさせて頂いた、税務研修会の税務署長との懇談会や、事業継承についての研修会には、予想以上のご参

加を頂きました。また、毎年、行っておりますボランティア活動・紙芝居の継続的な実施や、日帰り研修旅行・ボウリング大会では会員の皆様と和やかに親睦を深めることができました。

常々、実のある事業をと心がけて参りましたが、引き続き有意義な研修会等を考えておりますので、今後とも、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い致します。



平成21年度 事業報告

研修事業

税務研修会
「新しい事業承継税制はどうなった!」



滋賀県日帰り研修旅行



社長講話「これからの時代を生きていく為には」



新春講演会
「十二単また時代衣装の着装について」



総会講演会「これって詐欺?」



そば打ち体験 「越前おろしそば文化」



税務署長との懇談会

租税教育活動



紙芝居と本の読み聞かせ 足羽保育園にて



福井マラソン大会ボランティア活動



わんぱく駅伝でとん汁鍋提供

厚生事業



新年会



親睦ボウリング大会

広報事業



広報委員会 新聞作成



「紙芝居」読み聞かせの練習



福井市社会福祉協議会へ募金贈呈

21年度 事業報告

研修事業、厚生事業、地域社会貢献事業、広報事業の4つ事業を柱に、各事業単位で活動しました。以下、各事業の詳細を報告します。

■ 研修事業

◎ 目的 会員の自己啓発を支援

① 講演会「これって詐欺?」
(5/14 総会)「十二単または時代衣装の着装について」(2/4 新年会)の二回実施

② 税務関係/税務署長との懇談会、税務研修会「新しい事業承継税制はどうなった!」の実施

③ 県女連研修会の参加

④ 全国女性フォーラムに参加

⑤ 日帰り研修
琵琶湖リゾートホテル社長講話を聞く

■ 厚生事業

◎ 目的 「そば打ち体験」の実施

① 新年会の実施

② ボウリング大会の実施

■ 広報事業

◎ 目的 会の活動を多くのの人に広める

① 活動紙の発行

② 親会会報、FAX通信に協力

■ 租税教育活動・地域社会貢献事業

◎ 目的 社会貢献

① 租税教育/次世代を担う子どもたちに紙芝居を通じ租税教育を実施。松本保育園、足羽保育園へ訪問。

② 社会貢献事業/福井マラソン大会での給水ボランティア、

わんぱく駅伝でのトン汁

1400食提供、会員から集

めた募金を福井市社会福祉協

議会へ贈呈